

付録：普及啓発絵本

- ・第1巻：宜野湾市の歴史
- ・第2巻：宜野湾市の自然と文化
- ・第3巻：普天間飛行場のホント
- ・第4巻：普天間飛行場跡地利用への取り組み
- ・第5巻：全体計画の中間とりまとめ

宜野湾市の歴史

マンガでわかる、みんなで考える!

1

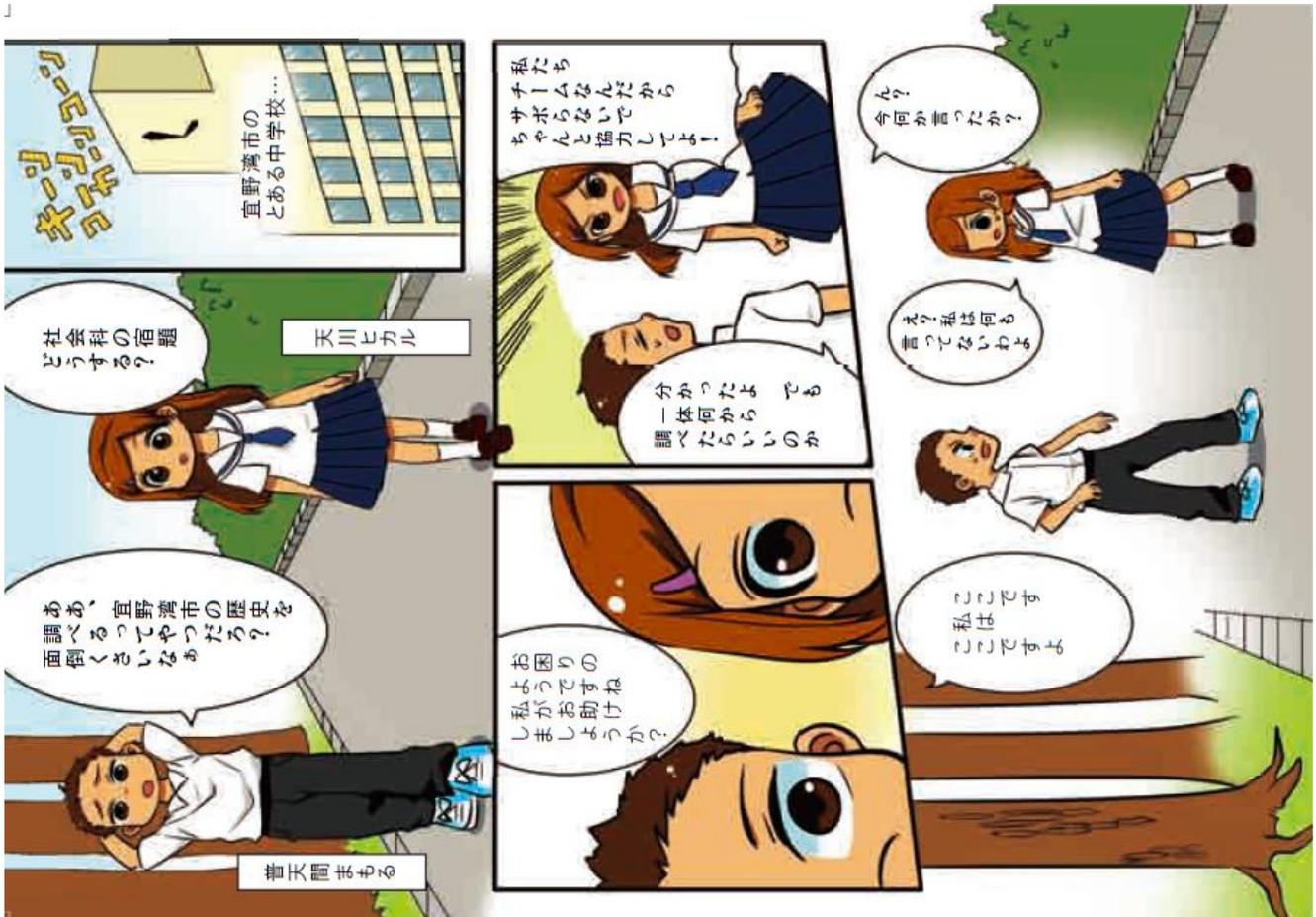


市長伝説の妹 天ちゃん

普天間まおる

天川ヒカル

宜野湾市役所



天川ヒカル

普天間まおる

宜野湾市のとある中学校...



羽衣伝説の天女
ちゃん

今からおよそ六八十年前
謝名村に住む奥間という者が
ある日、畑仕事を終えて手足を洗おうと
「森の川」に立ち寄ると
美しい女が沐浴していた。
奥間が木陰から覗くと
きれいな羽衣が松の木にかけてあった。



この世のものとは
思えないほど
キレイな人だ！



私は天女。あなたたち
富野湾の中学生でしょ
それなら
私のこと知ってるわよね？



前は、
習ったじゃない！



奥間は素早く
羽衣を奪むらに隠した。



羽衣がなければ
天に帰ることができません

奥間は素早く羽衣を奪むらに隠した。
天に帰れない、と泣き腫れる天女を
奥間は家に連れて帰った。



やがて二人は夫婦となり
一男一女が生まれた。



あっ!?



産まれた子どもは
立派な大人になって、
中国と貿易を始めて、



富野湾のことを
私は何でも
知っているから
任せて！

家のお母さんが
心強いや



ある日、
家の裏に隠してあった
羽衣を見つけた天女は
天に帰っていきました。

行かないでくれ！

お母さーん！



先進国の高度な文化と
鉄などを取り入れた
農耕風などを開発し、
琉球王国に繁栄をもたらし、
のちに、中山王蔡度王となつた。



まずは
富野湾の歴史を
迎って
いきましょう

よろしく
お願いします

首里は、もともと現在の浦添市や中城村、北谷町の一部だったのよ。間切とは、今でいう市町村のことね

首里は、1671(康熙10)年、首里王府による間切分割によって新設された。

浦添間切から五旗(首里旗)

- いも(伊佐)・志やな(大山)
- 内(な) (宇地泊)・大志やな(大浦)
- 加敷(加敷)・かよく(長垣首)
- ら山(神山)・あら城(新城)
- 兼及名(兼及名)の10村

北谷から11村 中城から62村 浦添から10村

1939年以前の地図

1943年の地図

新たに置かれた区...

中城間切から削ってま(新置)

- きとま(普天間)の2村
- 北谷間切からあきな(改置)を削き、新たに真志喜村を設けて、計14の村を構成した。

「え、首里間切？ もともとは浦添や中城、北谷から分かれて、新しく置かれたんだね」

地名も今とは少し違っていたのね

この当時、浦添という首里から各地の間切番所を結ぶ主要道路が整備された。

間切番所とは、今でいう市役所のことよ

首里間切を通る街道は、首里を起点に西風、首里間切を通過して、国頭に向かう東道と、首里から浦添、首里間切の西海岸を経て名護(向かう西風)があった。

東信 西信 首里

石壁遺跡イメージ

東信の中に、首里から普天間へ通じる『普天間街道』があるのよ

普天間 首里

1674(康熙14)年、尚武王の代に設けられたとされる「普天間参道」にも「普天間街道」とも呼ばれていた。

「普天間参道」は、首里や多くの伊多波、田舎の間に、普天間参道の役割も果たしていたとされている。

普天間参道

「普天間参道」は、首里から普天間へ通じる重要な街道として、今でも大切にされているよ。

普天間参道は、首里との繋がりを深めたんだね

参道には、普天間から普天間までの約5・8kmにわたって2900本余の松茸木が伸びる「松茸木参道」があった。

とてもキレイな松茸木だったのね

「1932(昭和7)年には、国指定自然記念物の指定を受けたのよ」

昔は首里から普天間にかけての松茸が、参道の両側に立ち並ぶ3000本の松茸木が、参道の「マクローリー」(松茸木)と呼ばれていた。

当時の製糖業は、主にサトウキビを生産する農業だったのよ

1908(明治41)年、これまでの間切という単位から町・村を構成せられ、首里間切も首里旗村となった。

1933(大正11)年、肥後街道(首里街道)の延伸が開始。

沖縄にも鉄道が走ってたんだ!

宣野渡村の西側は
那覇から
嘉手納まで
軽便鉄道の
嘉手納線が走り、
村内には
大謝名・真志喜・大山に
駅があった。

サトウキビなどの
農作物を嘉手納まで運んだり
販路へ農作物を売りに行くための
交通手段としても
利用されていたよ。

時速15kmで
ゆっくり走る汽車は
『アフィー、アフィー』と
汽笛を鳴らしながら走っていたのよ。
でも、沖縄戦による破壊で
30余年の歴史に幕を閉じたのね。

1945(昭和20)年3月26日

米軍は慶良間諸島に上陸

4月1日には沖縄本島の

西海岸に上陸した。

米軍は沖縄本島を
南北に分断しながら
進攻した。

4月6日頃から始まった嘉敷の戦闘では、
日本兵が高橋樁を抱えて戦車へ
体当たりする肉弾戦法などで
応戦したことで、米軍は苦戦した。
嘉敷高地は、米軍の記録によれば
「いまましい丘」と呼ばれていた。
嘉敷の戦闘は約20日間にも及び、
日米両軍に多数の死傷者が出た。

嘉敷は、
激戦地だったんだね

高橋樁は全日本は、
1944(昭和19)年の
人口(1億3635万人)に対し、
367万人、2.69%の
解決策を出したよ。

こんなに多くの
犠牲者がいたんだね

民間人の
犠牲者はこんなに
多かったんだね

米軍は日本本土侵略のため、
沖縄を激戦して嘉敷高地化する
方針を打ち出し、嘉敷の周辺から
人々を立ち退かせた。
立ち退かされた人々は石川・仲場の
6号橋から北の洞窟に寄り集まり、
民間人の収容所は北部に集中した。

しんじ(日本政府関係者)
米軍は沖縄を主要基地と
位置付けるし、引き寄せを広大な
軍用地を確保した。
除染計画の推進も促した
「嘉敷収容所」は、
人の移動が厳禁に行われた。

嘉敷収容所は、米軍上陸の
2ヶ月前に、現在の
宣野渡地区の裏に広がる
野原を掘削されたのよ

「嘉敷収容所」では、
人々は狭い狭い部屋や
テントに押し込まれた。
毎所に4世帯、一室に
2〜3世帯など、10の狭い
たくさん異なる家族が
住んでいたり、時には多層小屋や
1〜2(豚小屋兼トイレ)に
詰めこまされた。

こんな狭い家で
たくさんの方が
生活していたのね

豚小屋にも
住んでたなんて
想像できないよ



マンガでわかる、みんなで考える!

宜野湾市の自然と文化

2



普天間飛行場

天川ヒカル

天ちゃん

宜野湾市役所

普天間まもる
スポーツ、マンガ、ゲームが大好きな中学2年生。幼なじみのヒカルと一緒に宜野湾の歴史を勉強中

天川ヒカル
生徒会に所属している。しっかり者の中学2年生。明るい学校生活を満喫している

天ちゃん
宜野湾に伝わる逸話「羽衣伝説」の天女。宜野湾の歴史に詳しく、このまちの未来を見守っている。学校の課題で宜野湾の歴史を調べている。2人を優しくナビゲート

「今日は宜野湾の自然や文化について学びましょう!」

「えっ? 宜野湾の自然? どこも建物が多すぎて自然なんてないんじゃないの?」

「そんなことないよ。公園もあるじゃない」

湧き水とは、地下水が自然の状態できれいに出ている場所。また湧き出している水のこと。

宜野湾市は、島尻層群や琉球石灰岩、沖積層の3つの地層が分布している。琉球石灰岩は水を通しやすくしみ込んだ水は島尻層群などの水を通さない地層の上を流れ湧き水となって出てくる。

宜野湾は、サンゴ礁、沿岸流によって運ばれた粘土や砂丘礫をはじめ海岸段丘、海岸低地、カルスト地形、サンゴ礁などの地形が発達している。

現在はずでになくなったものを合わせると宜野湾には100以上の湧き水があること知ってる? 宜野湾は、湧き水の多い特徴をもった地形と地質なのよ。

特に大山には多くの湧き水があって田芋畑やそこにすむ生き物たちを潤しているの



湧き水は
畑の周りだけでなく
いろいろな場所にあるのよ

深谷泉
湧き出した地下水が
地面を削って
小さな谷を
作っている湧き水。
真志喜の
ムンヌカ（森の川）
などがある。



私の伝説が生まれた場所ね



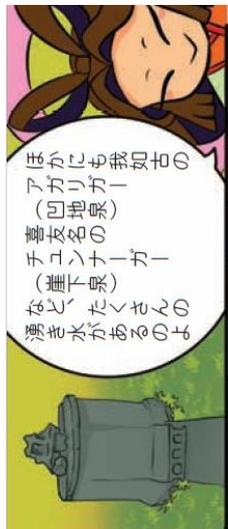
洞穴泉
地下の洞穴（鍾乳洞）に
入って水を汲む湧き水で、
地表からは見えない。
新城のアラグスクガールなどがある。

鍾乳洞の中にも
湧き水ってあるんだね

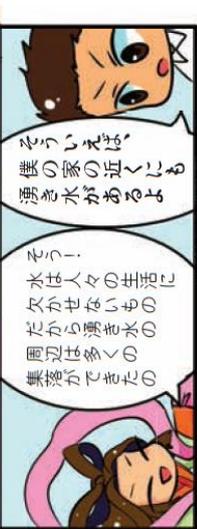


崖泉
崖の途中にある湧き水で
位置的に地下水系の
下流末端にあるため
湧き水量は多いよう。
我如古のヒージャーガール
などがある。

ここ行っただとある。
たくさん水が出ていたわよ



ほかにも我如古の
アガリガール
（凹地泉）
喜友名の
チユンナガール
（崖下泉）
など、たくさん
湧き水があるのよ



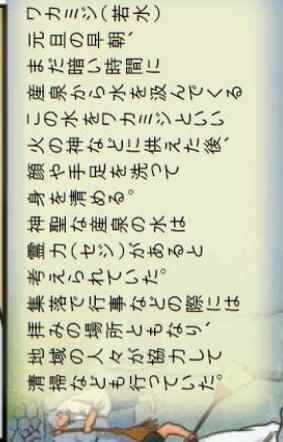
そういえば、
僕の家付近にも
湧き水があるよ
そう！
水は人々の生活に
欠かせないもの
だから湧き水の
周辺は多くの
集落ができたの



カーウリー（川下り）
子どもが生まれると、
産泉に誕生や健康祈願を報告
産泉の水を持ち帰って
赤ちゃんの額につけ、
子どもの健やかな成長を祈る

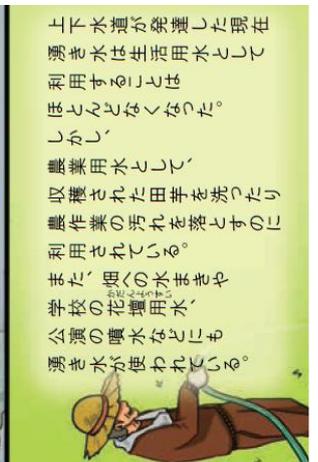


死水
人が亡くなったとき、
産泉から水を汲んできて
死者の口に含ませたり、
体を拭いたりする。
産泉の水は、
生命を再生する力があると
信じられていた。



ワカミジ（若水）
元日の早朝、
まだ暗い時間に
産泉から水を汲んでくる
この水を「ワカミジ」とい
火の神などに供えた後、
顔や手足を洗って
身を清める。
神聖な産泉の水は
霊力（セジ）があると
考えられていた。
集落で行事などの際には
拝みの場所ともなり、
地域の人々が協力して
清掃なども行っていた。

お正月の大切な
行事にも
湧き水が
使われているのよ



上下水道が発達した現在
湧き水は生活用水として
利用することは
ほとんどなくなつた。
しかし、
農業用水として、
収穫された田芋を洗つたり
農作業の汚れを落とすのに
利用されている。
また、畑への水まきや
学校の花壇用水、
公園の噴水などにも
湧き水が使われている。

今でも、
僕たちの生活に
欠かせないもの
なんだね



各集落には産泉
（ンブガール・ウブガール）
と呼ばれる共同の湧き水があり
この産泉は集落の源泉として
崇拝されている場所。

湧き水は、
人々の生活に深く
関わっていたのよ





市指定文化財：普天満宮洞穴

普天満宮は普天間権現ともいわれ、琉球八社のひとつにあげられる。首里から逃れた女神がこの洞穴にこもられた話が伝わっている。

普天間洞穴は、琉球石灰岩に形成された全長280m以上の洞穴。洞穴の周囲からは、リウキョウムカシキョウやリウキョウシカの化石なども発見され、遺跡としても重要な場所。

琉球王府時代には国王がお参りする普天間参詣として、井欄敷のときには普天間の人々が避難した場所でもあった。

市指定文化財：野嵩石畳道

宜野湾間切と中城間切を結ぶ宿道に築かれた石畳道で、かつては、宇野嵩の東のはずれから普天間川に架かる我謝橋まで約120m続いていたが、現在はその一部のみが残されている。今から500年ほど前、護佐丸の時代に築かれたと伝えられており、護佐丸、阿真和利(こさまる・あまわり)の乱(1458年)の際、阿真和利の軍勢(ぐんぜい)に敗れた護佐丸の妻子が野嵩石畳道を登って逃げていた時、追手に射られた矢が妻の袖を引き裂いたことから「袖離れ坂(スエハナヒラ)」とも呼ばれている。

市指定文化財：善友名の石獅子群

宇野嵩名は、墓塔全体が墓殿の形のように規則正しく区画整理された古くからの計画集落のひとつ。

そこには、あたたかも集落を取り囲むように石彫りの獅子像が配置されている。

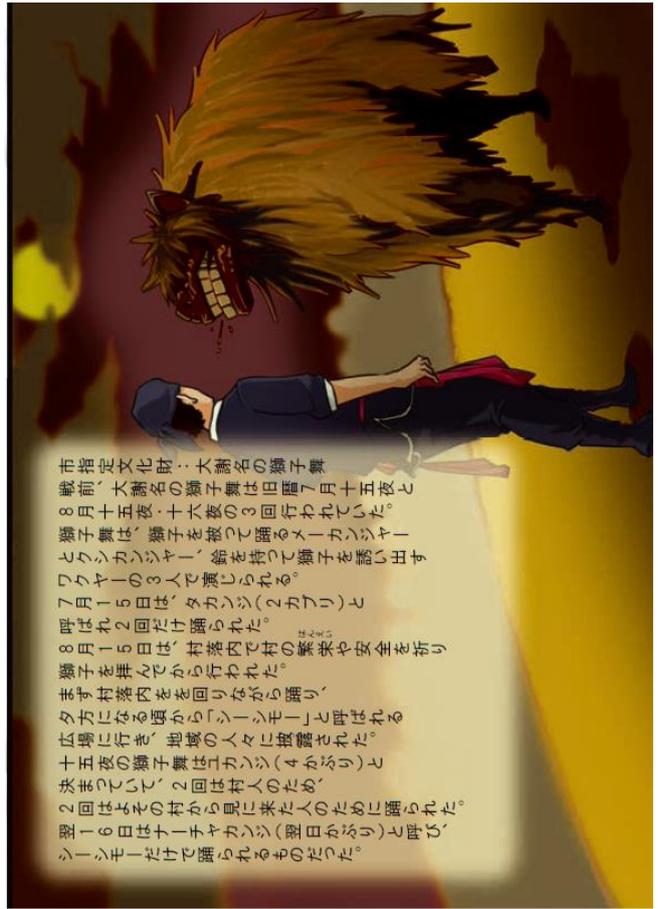
それらは、村落や屋敷内によそから伝や伝み集められるものが入らないように、「区(ケイシ)」として設置されたもの。

今は、墓が現存しており、眼下では墓も数多い。

集落と獅子像の配置、獅子像の方向、獅子像の形の变化などを知る重要な文化財である。



市指定文化財：普天間の獅子舞
 毎年旧暦7月13日と15日、5年ごとに
 旧暦8月15日に行われる。
 今から400年以上前、尚元王から
 村おこしの神として普天間村に
 贈られたことから始まったとされ
 災いや疫を払い、村落の発展と
 豊年満作を祈って行われる。
 戦前の獅子舞は、
 ドラと太鼓を叩きながら
 村落内を回って普天満宮へ行き
 お祈りをした後、
 その境内で奉納された。



市指定文化財：大謝名の獅子舞
 戦前大謝名の獅子舞は旧暦7月十五夜と
 8月十五夜、十六夜の3回行われていた。
 獅子舞は、獅子を被って踊るメーカンシャヤ
 とクシカンシャヤ、鈴を持って獅子を誘い出す
 ワウヤの3人で演じられる。
 7月15日は、タカンシ(2カフリ)と
 呼ばれ2回だけ踊られた。
 8月15日は、村落内で村の繁栄や安全を祈り
 獅子を拝んでから行われた。
 まず村落内をを回りながら踊り、
 夕方になる頃から「シーシキ」と呼ばれる
 広場に行き、地域の人々に披露された。
 十五夜の獅子舞は「カカンシ(4カフリ)」と
 決まっていた、2回は村人のため、
 2回はその村から見に来た人のために踊られた。
 翌16日は「ナメヤカンシ(翌日かぶり)」と呼び、
 シーシキだけで踊られるものだった。



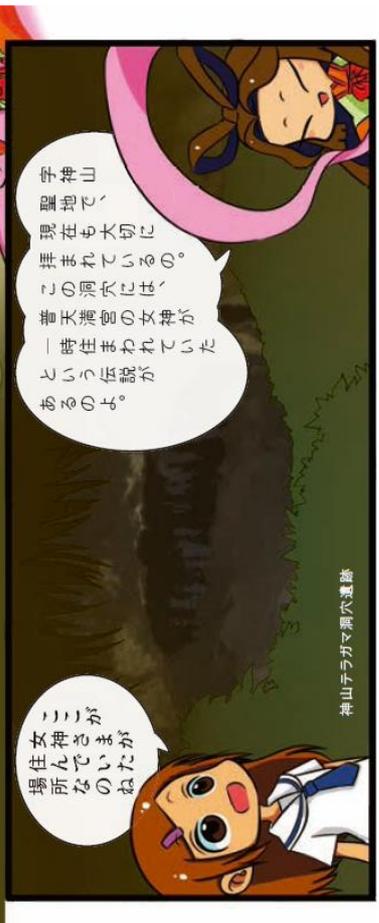
本当にたくさんの文化財や
 遺跡があるんだな

宜野湾って、歴史的に
 重要なものがたくさん
 残っているのね。これ
 からも私たちが
 守っていかなくちゃ

実は、宜野湾の
 基地内には
 たくさんの文化財が
 残されているのよ。
 今は地中深くに
 埋まっっていて、
 今後の発掘調査で
 発見される
 可能性もあるのよ。



基地内には、
 戦前の
 屋敷跡が
 残されているの。
 伝統的な石垣囲い、
 豚小屋、井戸などを
 見ることが
 できるのよ



字神山
 聖地で、
 現在も大切に
 拝まれているの。
 この洞穴には、
 普天満宮の女神が
 一時住まわれていた
 という伝説が
 あるのよ。

ここが
 女神さまが
 住んでいた
 場所なのね

赤道の屋敷跡

神山字ラガマ洞穴遺跡

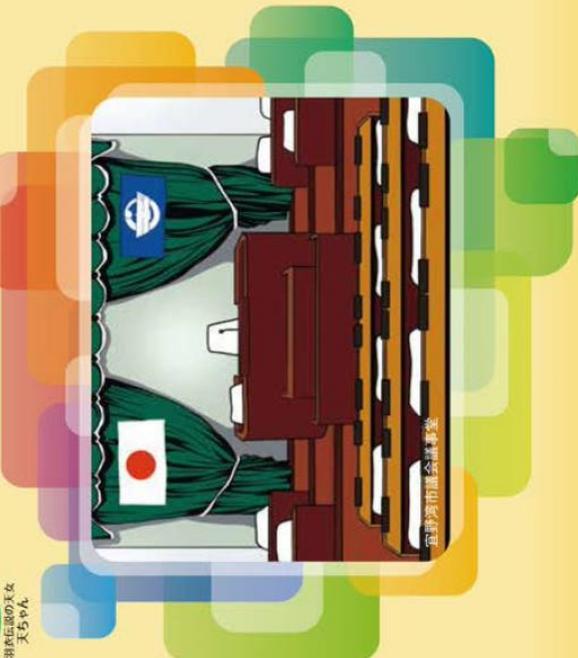
さてさて、
次回は？



神代伝説の天女
天弓やん

●目からウロコの普天間飛行場シリーズ 第3巻 「普天間飛行場のホント」

宜野湾市の25%を占める広大な「普天間飛行場」を、
二人の中学生と不思議な天女が、わかりやすく紹介します。



◎第2巻 参考資料
沖縄県宜野湾市教育委員会文化課「きのわん自然ガイド」2002年



宜野湾市役所
基地対策部 基地跡地対策課 基地跡地対策係

〒901-2203 沖縄県宜野湾市野嵩一丁目1番1号 電話(098)893-4401(直通)

きのわん 検索

何て書いて
あるんだろう？
不思議な模様だね



線刻石板

神山テラガマ
洞穴から出土した
不思議な石板で、
表裏面には
文字のような線刻が
あるんだけど、
未だに解読されていないの

普天間飛行場の
下にはたくさんの
洞穴があつて
拝所にもなつて
いるのよ。

この石は何？

あれは
香炉といつて
沖縄の伝統的な
拝所にはたいてい
石で造られた香炉が
安置されているの

料字新城の
に井戸で、古い時代
端麗側から
村を移した時に
掘り当てたことに
いわれているわ

洞穴内の拝所

新城ガ一

宜野湾には、
大切に守らなきゃいけない
自然や文化財がまだたくさん
残っているのよね

基地返還後の発掘調査も
気になるし、もっと
宜野湾市の歴史と文化を
知りたくなってきたな



普天間飛行場のポイント

マンガでわかる、みんなで考えよう!

3



オレたちも
勉強するぜ!

みんな
普天間飛行場を
調べましょ。

普天間飛行場

天川ヒカル

宜野湾市役所



天ちゃん

「宜野湾に伝わる逸話
「羽衣伝説」の天女。
宜野湾の歴史に詳しく、
このまちの未来を思っている。
学校の課題で宜野湾の
歴史を調べている2人を
優しくナビゲート。」

天川ヒカル

生徒会に所属している
しっかり者の中学2年生。
明るい学校生活を
満喫している

普天間まもる
スポーツ、マンガ、ゲームが大好きな
中学2年生。幼なじみのヒカルと
一緒に、宜野湾の歴史を勉強中。

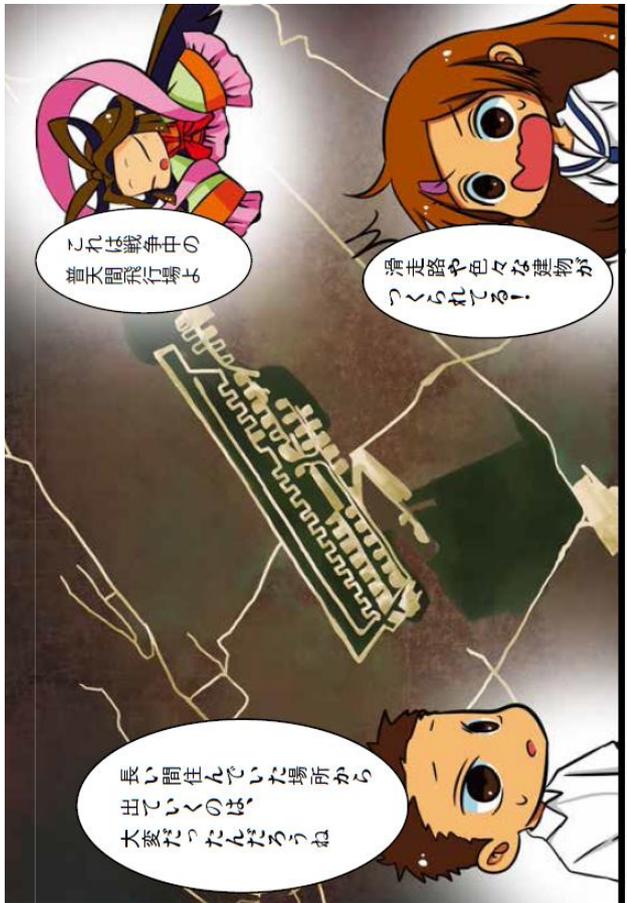
今日は
普天間飛行場について
勉強しましょう。
これが今の
普天間飛行場よ

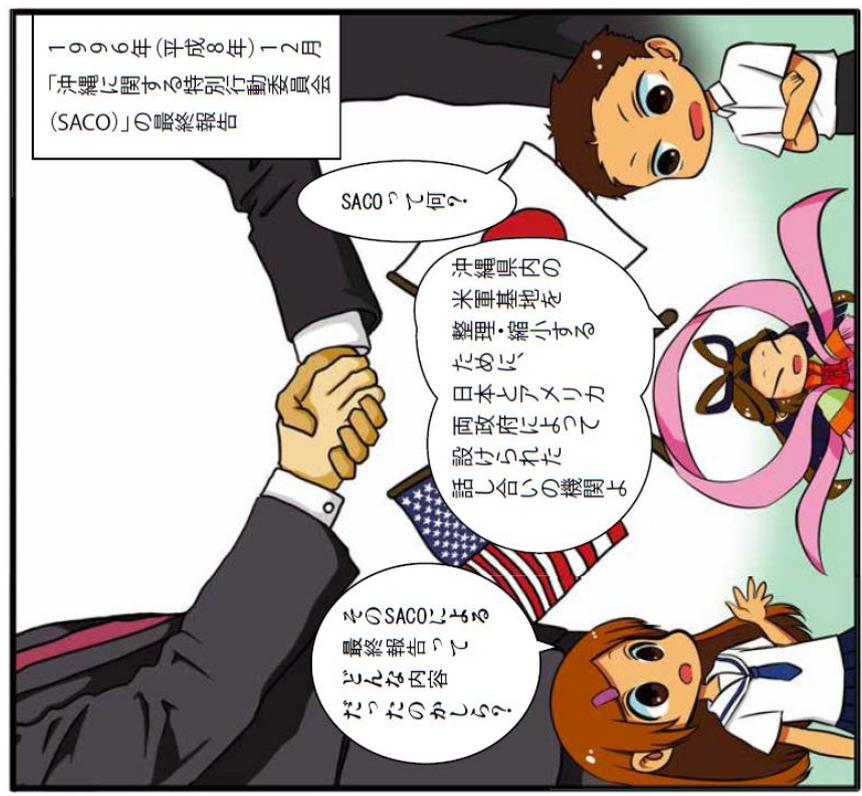
広さは
約481ヘクタール
宜野湾市の約25%を
占めているの。
宜野湾海浜公園の約20倍
那覇・新都心の約2倍の
広さがあるよ

すごく広いなあ

どのくらいあるんだろう?









マンガでわかる、みんなで考える!

普天間飛行場 跡地利用への取り組み

4



天ちゃん

天川ヒカル

生徒会に所属している
しっかり者の中学2年生。
明るい学校生活を
満喫している。

スポーツ、マンガ、ゲームが
大好きな中学2年生。
幼なじみのヒカルと
一緒に、宜野湾の歴史を
勉強中。

普天間まもる

宜野湾に伝わる逸話「羽衣伝説」
の天女。宜野湾の歴史に詳しく、
このまちの未来を見守っている。
学校の課題で宜野湾の歴史を
調べている2人を優しくナビゲート。

普天間飛行場が返還されたら
すぐに街づくりができるように、
平成13年から国と沖縄県、
宜野湾市が一緒になって、
跡地利用に向けた取り組みを
スタートしたよ。

随分前から始めてるんだ!

どんな取組みなの?

いろいろなことを
調べているけどまずは
普天間飛行場周辺の水や空気、
動物や植物、洞窟といった
自然環境の調査ね



普天間飛行場跡地の
 まちづくりを
 成功させるためには、若い世代の
 意見も重要という声に応じて
 平成14年度に、地権者や
 その家族が中心になって
 『普天間飛行場の跡地を
 考える若手の会』を発足したの。
 普天間飛行場跡地利用を
 題材とした議論や
 他地域の事例研究など
 積極的に取り組んでいるわね



本誌では、普天間飛行場跡地利用に係る最新情報をお伝えします
ふるさと
 「平成24年度地権者懇談会」を開催します
 本誌では、普天間飛行場跡地利用に係る最新情報をお伝えします。本誌では、普天間飛行場跡地利用に係る最新情報をお伝えします。本誌では、普天間飛行場跡地利用に係る最新情報をお伝えします。

地権者を
 支援するための
 情報誌
 『ふるさと』も

平成24年度地権者懇談会
 平成24年3月29日(土) 9:00-16:00
 3月31日(日) 9:00-16:00
 3月31日(日) 9:00-17:00
 会場：普天間飛行場跡地利用に係る最新情報をお伝えします。

へえ、
 情報誌もあるのね

これは何?



これは『ふるさと』の第1号ね

日付は
 平成13年11月だよ！
 10年以上前からあるんだ

地権者の人たちはずっと前から
 普天間飛行場の跡地利用について
 みんなで考えてきたのね



これはすでにまちづくりを
 行った地域が、どのようにして
 まちづくりを進めたのかを
 勉強に行ったときの様子

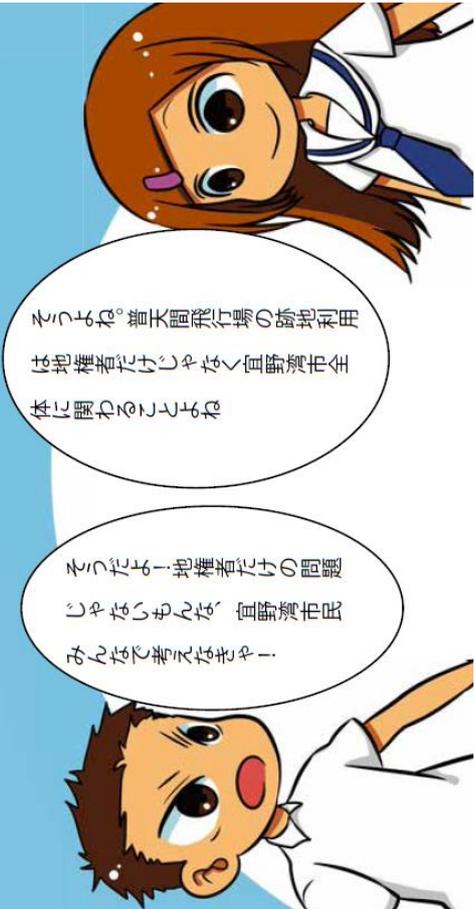
そうか
 すでに経験しているまちの人に
 話を聞いたらきっと参考になる
 ことがいっぱいあるだろうな

地権者の人たちはこれ
 までにいろいろな活動
 をしてきたのね

跡地利用について
 考えているのは
 地権者の人たちだけ
 じゃないよ

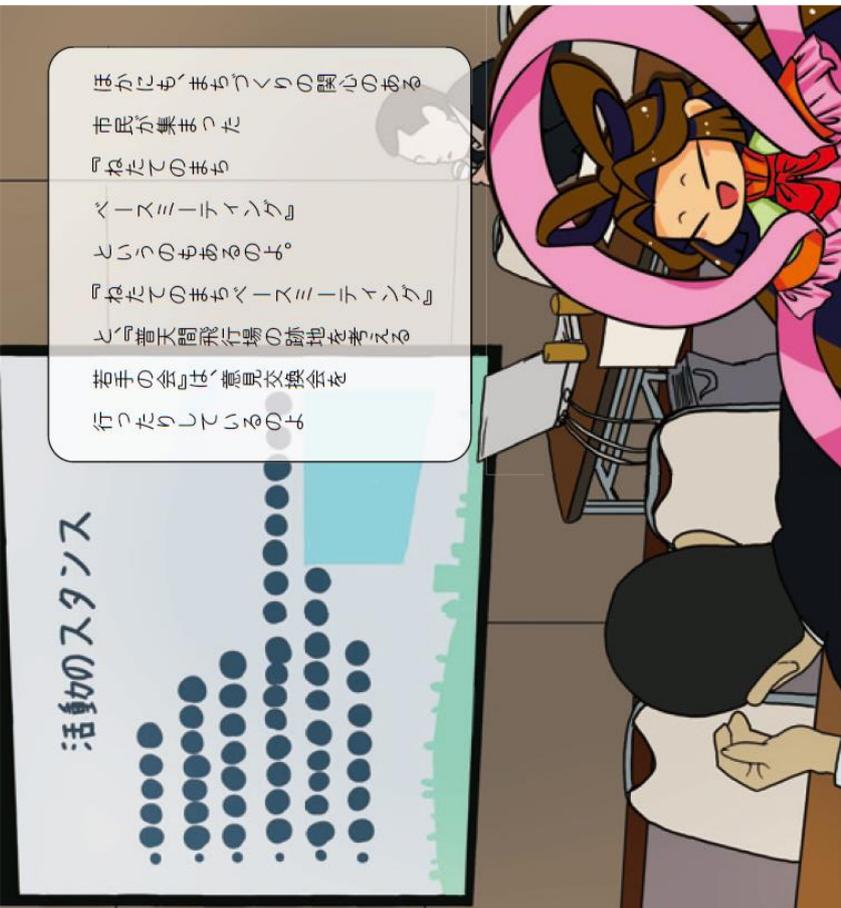


これは市民懇談会の様子。
 普天間飛行場の跡地利用は
 宜野湾市全体のまちづくりに
 大きく影響するので、
 市民ひとりひとりが意見を
 交換できる集まりが必要なの

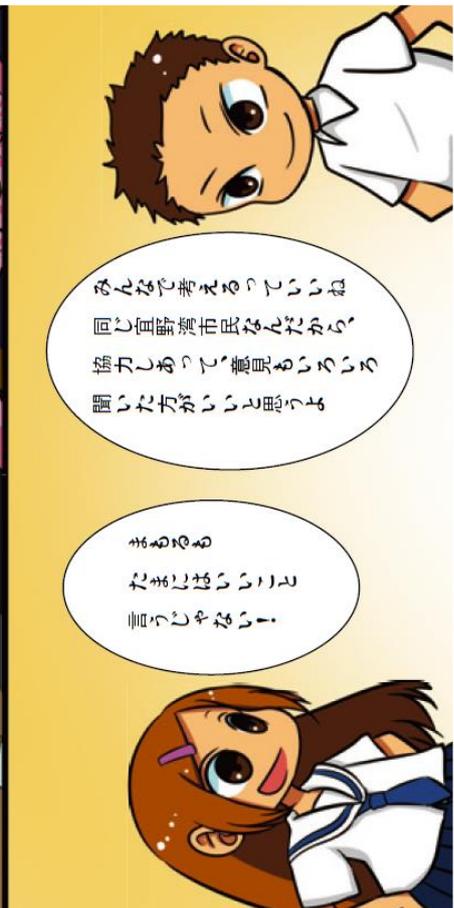


そうですね。普天間飛行場の跡地利用
 は地権者だけでなく宜野湾市全
 体に関わることもね

そうですね。地権者だけの問題
 じゃないもんな、宜野湾市民
 みんなで考えなきゃー



ほかにも、まちづくりの関心のある
 市民が集まった
 『ねだてのまち
 ベースミーティング』
 というものもあるよ。
 『ねだてのまちベースミーティング』
 と『普天間飛行場の跡地を考える
 若手の会』は、意見交換会を
 行ったりしているのよ



みんなで考えるっていいね
 同じ宜野湾市民なんだから、
 協力しあって意見もいろいろ
 聞いた方がいいと思うよ

まあまあ
 たまにはいいこと
 言うじゃない！





● 日からワロコの普天間飛行場シリーズ 第5巻
**「普天間飛行場跡地利用
『全体計画の中間取りまとめ』」**
 跡地利用を決める話し合いや計画づくりの取り組みを
二人の中学生と不思議な天女が、わかりやすく紹介します。

さてさて、
次回は？

緑ゆたかな
公園

インフラ整備
された道路

跡地利用の取り組みを考える

◎第4巻 参考資料
 宜野濟市 基地対策部 基地跡地対策課 「地権者支援情報誌ふるさと」
 宜野濟市 基地対策部 基地跡地対策課 「普天間飛行場跡地利用ニュース」


 宜野濟市役所
 基地対策部 基地跡地対策課 基地跡地対策係
 〒901-2203 沖縄県宜野濟市野嵩一丁目1番1号 電話(098)893-4401(直通)

きのわん 様式

普天間飛行場跡地利用

『全体計画の中間取り』

マンガでわかる、みんなで考える!

まとめ

5

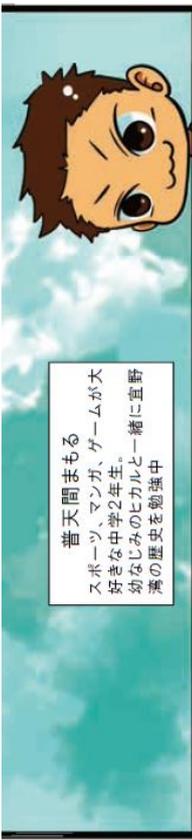


天川ヒカル

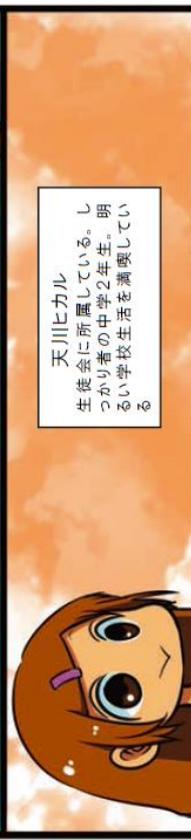
天ちゃん
天川ひかるの
妹

普天間まもる

宜野湾市役所



普天間まもる
スポーツ、マンガ、ゲームが大好きな中学2年生。幼なじみのヒカルと一緒に宜野湾の歴史を勉強中



天川ヒカル
生徒会に所属している。しっかり者の中学2年生。明るい学校生活を満喫している



天ちゃん
宜野湾に伝わる逸話「羽衣伝説」の天女。宜野湾の歴史に詳しく、このまちの未来を見守っている。学校の課題で宜野湾の歴史を調べている。2人を優しくナビゲート

